

| | | |
|----|-----|---|
| ○× | | |
| ○ | 問1 | 原動機付自転車のほか、小型特殊自動車、軽車両も可。 |
| × | 問2 | 路線バス等優先通行帯は、バスが通行していないとき、自動車や大型二輪車も通行できる。 |
| × | 問3 | 原動機付自転車が路線バス等優先通行帯を通行するとき、バスが近付いても左側に寄るだけでよい。 |
| ○ | 問4 | そのとおりである。 |
| × | 問5 | 地上から2mまでであり、荷台から2mではない。 |
| × | 問6 | 荷台の左右にはみ出してもいいのは、それぞれ0.15mまでである。 |
| × | 問7 | 故障車をけん引するときは、2台とも免許を持った人が乗り、5m以内のロープでつなぐ。 |
| × | 問8 | ブレーキのあそびは15~20mmあることが望ましい。 |
| × | 問9 | チェーンのゆるみは20mm程度が適切である。 |
| ○ | 問10 | さらに、平地でセンタースタンドが楽に立てられるものを選ぶ。 |
| ○ | 問11 | 二輪車の事故の場合、頭部や顔面の損傷による死亡が多いので、ヘルメット着用が義務付けられている。 |
| × | 問12 | 自賠責保険などの強制保険は必ず加入しなければならないが、任意保険は強制ではない。 |
| ○ | 問13 | そのとおりである。 |
| × | 問14 | 信号機が青のときは、一時停止せずに進行する。 |
| × | 問15 | 障害物を早く発見するため、視線は遠くに向ける。 |
| ○ | 問16 | 対向車の灯火を真っすぐに見ると、目がくらんで危険である。まぶしいときはやや左前方を見る。 |
| ○ | 問17 | 自分の灯火と対向車の灯火で道路の中央付近の歩行者が見えなくなることを「蒸発現象」という。 |
| × | 問18 | 雨の日は道路が滑りやすいので、車間距離を長くとる。 |
| ○ | 問19 | カーブを曲がるときにハンドルを切ると、横転しやすくなる。カーブは体で曲がる。 |
| ○ | 問20 | 地震のときは、車のエンジンを止め、キーを付けたまま避難する。地震のときは徒歩で避難する。 |